



Contents

- ・【巻頭エッセー】 あなたの音が伝えるもの
… 江澤聖子 ●表紙
- ・ Welcome to our Library ●2～3
- ・【卒論報告】 カール・チェルニーのピアノ・ソナタ作曲実践—『実践的作曲教程』作品600と《ピアノ・ソナタ第9番》作品145に基づいて—
… 秋山明 ●4～5
- ・こんなに便利! 図書館のデジタルサービス ●6
- ・【私のおすすめ】… 山本奈央 /
2022年度ぱるらんど総目次 ●7
- ・ Information ●8

Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

No.318

【巻頭エッセー】

あなたの音が伝えるもの

江澤 聖子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。音楽に満ちたこれからの生活が皆さんの生涯の宝物になりますように!

私は、国立音楽大学に勤務してからもうすぐ20年になります。日々学生と接していると、真摯に作品と向き合い、作曲家やその作品の背景について深く知ろうという好奇心を持っている人ほど、奏でる音への思いの強さが違います。図書館=楽譜を借りる所、だけとするのではなく、先生からのヒントや提案を自分の中で形にして膨らませる力を持っているからでしょう。

高校から大学までの7年間、私にとっての図書館は独りになって思索できる場所であり、多くの刺激と示唆に満ちた神聖な空間でした。貴重な文献から演奏へのインスピレーションを、また気の向くままに目録を繰って見つけた数々の素晴らしい音源からは、演奏家としての方向性を与えられました。その頃に愛聴した歌手やピアニストの演奏をその後の留学先のベルリンで生で聴けた時の嬉しかったこと!

F.リストの作品を女流ピアニストが弾くのはまだ珍しかった当時、フランス・クリダの力強くかつ繊細な音に驚きを覚えました。1981年メトロポリタン・オペラハウスでのウラディーミル・ホロヴィッツのリサイタルでの、煌びやかで軽さと強靭さを併せ持つ音、そして4000人の聴衆の割れんばかりの拍手に大きな衝撃を受け、この体験を境にして「自分にしか出せない音」を創造する演奏家への道を目指すようになりました。グレン・グールドのデビュー盤 J.S.バッハの《ゴルトベルク変奏曲》を聴き、

最初の一音から最後の音までの40分間、感動のあまり身動きできず、ただ涙が流れていたことも青春の思い出です。

演奏家の奏でる信念に満ちた音は、その卓越した演奏技術と深い表現力によって更に説得力を増し、聴衆に何ものにも代え難い豊かな音楽体験をもたらします。これからの自分の在り方を模索していた多感な時期にこのような経験をさせてくれた図書館は、一生の恩人であるといっても過言ではありません。

留学していたベルリンでは、世界中からやって来た著名な演奏家達の超一流の芸術に触れて、自身の感性を磨きながら「自分の音」を追究しました。今でもあの頃を懐かしく感じ、本学附属図書館が契約しているベルリン・フィルのデジタル・コンサートホールを堪能しています。今は日本に居ながらにして、世界各国で行われているコンサートをライブで視聴することができますが、このベルリン・フィルのシリーズはその中でも最も優れているものだと思います。

皆さんもぜひ学びのきっかけをつかみ、更に深化させていく心強いサポーターとして図書館を大いに利用して、「あなたにしか出せない音」を創造していきましょう。

「音楽は、一切の智慧・一切の哲学よりもさらに高い啓示である。……私の音楽の意味をつかみ得た人は、他の人々がひきずっているあらゆる悲惨から脱却するに相違ない。」

(L.v.ベートーヴェン) 『ベートーヴェンの生涯』請求番号●C35-852他
●えざわ せいこ 本学教授(ピアノ)